



2025年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月2日

上場会社名 ケイティケイ株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 3035 URL <https://www.ktk.gr.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青山 英生
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 兼グループ戦略本部長 (氏名) 葛西 裕之 (TEL) 052-931-1881
定時株主総会開催予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年10月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年11月11日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期の連結業績 (2024年8月21日～2025年8月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期	18,927	4.5	426	11.3	515	5.4	332	△3.8
2024年8月期	18,109	2.8	383	6.1	488	4.7	345	11.3

(注) 包括利益 2025年8月期 348百万円 (△14.9%) 2024年8月期 409百万円 (13.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年8月期	60.90	—	7.6	5.7	2.3
2024年8月期	63.50	—	8.5	5.6	2.1

(参考) 持分法投資損益 2025年8月期 一百万円 2024年8月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期	9,335	4,477	48.0	820.19
2024年8月期	8,866	4,210	47.5	773.47

(参考) 自己資本 2025年8月期 4,477百万円 2024年8月期 4,210百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年8月期	264	37	6	2,197
2024年8月期	282	△143	△132	1,888

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年8月期	—	8.00	—	8.00	16.00	87	25.2	2.2
2025年8月期	—	8.50	—	8.50	17.00	92	27.9	2.1
2026年8月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00		28.1	

3. 2026年8月期の連結業績予想 (2025年8月21日～2026年8月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,430	2.9	180	8.3	220	0.5	142	2.9	26.01
通 期	19,300	2.0	470	10.1	550	6.7	350	5.4	64.10

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年8月期	5,725,000株	2024年8月期	5,725,000株
2025年8月期	265,615株	2024年8月期	281,313株
2025年8月期	5,454,181株	2024年8月期	5,438,169株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年8月期の個別業績（2024年8月21日～2025年8月20日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期	8,475	2.7	253	1.9	345	4.0	248	4.7
2024年8月期	8,256	0.6	248	12.6	332	8.5	237	0.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期	45.59	—
2024年8月期	43.67	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期	5,404	3,321	61.4	608.33
2024年8月期	5,260	3,156	60.0	579.76

(参考) 自己資本 2025年8月期 3,321百万円 2024年8月期 3,156百万円

2. 2026年8月期の個別業績予想（2025年8月21日～2026年8月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,250	0.1	192	△3.1	143	△0.4	26.19
通 期	8,500	0.3	360	4.1	250	0.5	45.79

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4頁「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって緩やかな回復がみられたものの、継続的な物価高騰や各国の通商政策による影響等、依然として先行き不透明な事業環境が続いております。

このような環境の中、当社グループはビジョンである「Change the office mirai」の実現と中長期の成長を目指して新たに策定した中期経営計画「Growth Plan 2027」に沿って、サプライ事業を基盤事業、ITソリューション事業を成長事業と位置付け、グループ会社を挙げて重点施策を推進してまいりました。

当連結会計年度は、第4四半期における新規営業活動への注力によって、利益率の高い自社製品の拡販が復調しました。また、Windows11への切り替え需要によるPC販売等が引き続き好調に推移したことで、サプライ事業・ITソリューション事業ともに前年同期比で増収増益となり、売上高及び経常利益は過去最高を達成いたしました。

これらの結果、売上高は18,927,608千円(前連結会計年度比4.5%増)、営業利益は426,713千円(前連結会計年度比11.3%増)、経常利益は515,275千円(前連結会計年度比5.4%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、課税所得の増加等により法人税等合計が増加した結果、332,198千円(前連結会計年度比3.8%減)となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

(サプライ事業)

自社製品及び商品の拡販が堅調に推移したことにより、売上・利益に貢献しました。

これらの結果、売上高は14,553,672千円(前連結会計年度比1.3%増)、セグメント利益は832,003千円(前連結会計年度比2.2%増)となりました。

(ITソリューション事業)

好調が続くPCの拡販等により、前年同期比で増収増益となりました。

これらの結果、売上高は4,373,935千円(前連結会計年度比16.9%増)、セグメント利益は160,792千円(前連結会計年度比14.4%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(イ) 資産

当連結会計年度末における総資産は前連結会計年度末に比べ468,547千円増加し、9,335,132千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ508,190千円増加し、6,261,183千円となりました。これは、主に現金及び預金が260,629千円、売掛金が187,341千円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ39,643千円減少し、3,073,949千円となりました。これは、投資その他の資産が38,564千円増加し、有形固定資産が40,845千円、無形固定資産が37,361千円減少したことによります。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ195,022千円増加し、4,363,054千円となりました。これは、主に短期借入金116,330千円、未払法人税等が46,218千円増加したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ6,345千円増加し、494,320千円となりました。これは、主に繰延税金負債が25,190千円増加し、長期借入金が18,996千円減少したこと等によります。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ267,179千円増加し、4,477,758千円となりました。これは、主に利益剰余金が242,243千円、その他有価証券評価差額金が16,396千円増加したこと等によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ308,835千円増加の2,197,752千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は264,573千円となりました。収入の主な要因は、税金等調整前当期純利益549,987千円であり、支出の主な要因は、売上債権の増加額242,553千円等であります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果獲得した資金は37,946千円となりました。収入の主な要因は、定期預金の払戻による収入159,202千円であり、支出の主な要因は、定期預金の預入による支出110,996千円等であります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は6,315千円となりました。収入の主な要因は、短期借入による収入140,000千円であり、支出の主な要因は、長期借入金の返済による支出42,666千円、配当金の支払額90,184千円等であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期	2025年8月期
自己資本比率 (%)	40.3	43.2	45.9	47.5	48.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	26.0	24.3	36.6	36.7	37.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	242.2	—	224.0	318.2	377.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	71.9	—	72.2	45.5	24.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

※有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって引き続き緩やかな回復の動きが期待される一方で、継続的な物価高騰や各国の通商政策の影響により、先行き不透明な状況が続くことが懸念されております。

このような状況の中、当社グループはビジョンである「Change the office mirai」を実現するべく、2025年8月期から2027年8月期までの3ヵ年の中期経営計画「Growth Plan 2027」を策定し、一層力強い成長を目指して取り組んでおります。中期経営計画の基本方針として「顧客基盤の活用と強化」と「事業ポートフォリオの転換」の2つを掲げており、基盤事業であるリユーストナーや文具事務用品などのサプライ事業の堅守、及び成長事業である顧客のDX推進を支援するITソリューション事業の拡大を目指し、グループ一丸となって今後も重点施策を推し進めてまいります。

サプライ事業においては、製造直販の強みを活かし、自社ECサイト「YORIDORI」をプラットフォームとした新たな顧客参画型のリユーストナー循環システム「サステナブルパートナープログラム」の提案活動に注力し、さらなる拡販・シェア拡大と収益性向上に努めてまいります。成長事業と位置付けるITソリューション事業においては、複合機販売を起点とした提案型ビジネス、PC・セキュリティ対策商品の拡販への注力に加え、当社の強みであるデジタルマーケティングやスキャニングの技術・スキルを活かした高付加価値型のビジネスを展開してまいります。また、当社グループの事業価値でもあるサステナビリティへの取り組みについては、サステナビリティ基本方針として「事業活動と経営戦略の中心にSDGsの理念を据えて持続可能な社会の実現に貢献してまいります」と定め、重要課題（マテリアリティ）を「環境貢献」「DX」「人材育成・ダイバーシティ」「経営基盤強化」と特定しております。今後も当社グループは、経営環境の変化に迅速に対応しつつ、企業価値向上に邁進するとともに、経営資源の最適な配分を行い、コーポレートガバナンスの強化と持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

上記の取り組みを推進することで、2026年8月期における通期連結業績は、売上高19,300百万円（前期比2.0%増）、営業利益470百万円（前期比10.1%増）、経常利益550百万円（前期比6.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益350百万円（前期比5.4%増）を見込んでおります。

引き続き需給動向を注視し、業績に影響が見込まれる場合は、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、将来のIFRS(国際財務報告基準)適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月20日)	当連結会計年度 (2025年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,262,092	2,522,722
受取手形	284,646	367,483
売掛金	2,300,389	2,487,731
商品及び製品	675,182	689,991
原材料及び貯蔵品	115,786	112,139
その他	116,709	83,152
貸倒引当金	△1,813	△2,037
流動資産合計	5,752,993	6,261,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,360,993	1,363,493
減価償却累計額	△996,820	△1,025,503
建物及び構築物（純額）	364,173	337,990
機械装置及び運搬具	230,283	232,383
減価償却累計額	△193,491	△206,055
機械装置及び運搬具（純額）	36,792	26,327
土地	1,150,441	1,150,441
その他	316,992	307,873
減価償却累計額	△273,405	△268,486
その他（純額）	43,586	39,387
有形固定資産合計	1,594,993	1,554,147
無形固定資産		
のれん	193,779	146,722
ソフトウェア	130,446	151,351
その他	21,274	10,065
無形固定資産合計	345,501	308,139
投資その他の資産		
投資有価証券	619,015	641,972
退職給付に係る資産	197,681	209,630
繰延税金資産	10,004	12,068
保険積立金	106,155	98,791
その他	241,373	250,453
貸倒引当金	△1,132	△1,255
投資その他の資産合計	1,173,097	1,211,661
固定資産合計	3,113,592	3,073,949
資産合計	8,866,585	9,335,132

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 8 月20日)	当連結会計年度 (2025年 8 月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,543,996	1,499,204
電子記録債務	1,144,667	1,130,559
短期借入金	852,666	968,996
未払法人税等	82,915	129,134
賞与引当金	78,604	85,075
役員賞与引当金	15,720	21,688
株主優待引当金	17,306	16,308
その他	432,155	512,087
流動負債合計	4,168,032	4,363,054
固定負債		
長期借入金	44,428	25,432
繰延税金負債	75,606	100,796
役員退職慰労引当金	37,647	32,685
退職給付に係る負債	143,923	136,586
資産除去債務	1,920	1,953
その他	184,449	196,866
固定負債合計	487,974	494,320
負債合計	4,656,007	4,857,374
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,675	294,675
資本剰余金	667,210	669,980
利益剰余金	3,142,294	3,384,537
自己株式	△103,790	△98,021
株主資本合計	4,000,389	4,251,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,189	226,585
その他の包括利益累計額合計	210,189	226,585
純資産合計	4,210,578	4,477,758
負債純資産合計	8,866,585	9,335,132

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月21日 至 2024年8月20日)	当連結会計年度 (自 2024年8月21日 至 2025年8月20日)
売上高	18,109,789	18,927,608
売上原価	13,872,627	14,475,517
売上総利益	4,237,162	4,452,090
販売費及び一般管理費	3,853,749	4,025,377
営業利益	383,413	426,713
営業外収益		
受取利息	288	1,378
受取配当金	25,256	19,747
仕入割引	41,354	37,049
受取家賃	45,150	45,059
その他	9,053	8,169
営業外収益合計	121,103	111,403
営業外費用		
支払利息	6,213	10,842
不動産管理費	8,953	9,785
その他	604	2,212
営業外費用合計	15,771	22,841
経常利益	488,746	515,275
特別利益		
保険解約益	—	1,071
投資有価証券売却益	40,130	46,055
その他	804	—
特別利益合計	40,935	47,127
特別損失		
投資有価証券評価損	—	202
固定資産除却損	242	172
固定資産売却損	—	108
150周年記念関連費用	—	11,931
保険解約損	77	—
特別損失合計	319	12,415
税金等調整前当期純利益	529,361	549,987
法人税、住民税及び事業税	188,138	207,416
法人税等調整額	△4,103	10,373
法人税等合計	184,034	217,789
当期純利益	345,327	332,198
親会社株主に帰属する当期純利益	345,327	332,198

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月21日 至 2024年8月20日)	当連結会計年度 (自 2024年8月21日 至 2025年8月20日)
当期純利益	345,327	332,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,481	16,396
その他の包括利益合計	64,481	16,396
包括利益	409,808	348,594
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	409,808	348,594

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年8月21日 至 2024年8月20日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	294,675	664,355	2,881,219	△109,873	3,730,376	145,708	145,708	3,876,084
当期変動額								
剰余金の配当			△84,253		△84,253			△84,253
親会社株主に帰属する 当期純利益			345,327		345,327			345,327
自己株式の処分		2,855		6,083	8,938			8,938
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						64,481	64,481	64,481
当期変動額合計	—	2,855	261,074	6,083	270,013	64,481	64,481	334,494
当期末残高	294,675	667,210	3,142,294	△103,790	4,000,389	210,189	210,189	4,210,578

当連結会計年度(自 2024年8月21日 至 2025年8月20日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	294,675	667,210	3,142,294	△103,790	4,000,389	210,189	210,189	4,210,578
当期変動額								
剰余金の配当			△89,954		△89,954			△89,954
親会社株主に帰属する 当期純利益			332,198		332,198			332,198
自己株式の処分		2,770		5,769	8,539			8,539
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						16,396	16,396	16,396
当期変動額合計	—	2,770	242,243	5,769	250,783	16,396	16,396	267,179
当期末残高	294,675	669,980	3,384,537	△98,021	4,251,172	226,585	226,585	4,477,758

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年 8 月21日 至 2024年 8 月20日)	当連結会計年度 (自 2024年 8 月21日 至 2025年 8 月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	529,361	549,987
減価償却費	88,018	103,190
のれん償却額	47,057	48,838
株式報酬費用	9,469	8,639
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	542	211
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,218	△4,961
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,212	5,968
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,944	5,015
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	4,323	△997
受取利息及び受取配当金	△25,545	△21,125
支払利息	6,213	10,842
固定資産除却損	242	172
固定資産売却損益 (△は益)	—	108
保険解約損益 (△は益)	77	△1,071
投資有価証券売却損益 (△は益)	△40,130	△46,055
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	202
売上債権の増減額 (△は増加)	△32,466	△242,553
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△106,439	△11,162
仕入債務の増減額 (△は減少)	70,729	△58,900
その他	△48,468	69,607
小計	495,046	415,957
利息及び配当金の受取額	25,545	21,125
利息の支払額	△6,193	△10,745
法人税等の支払額	△231,605	△161,762
営業活動によるキャッシュ・フロー	282,793	264,573
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,000	△110,996
定期預金の払戻による収入	8,600	159,202
有形固定資産の取得による支出	△59,875	△22,890
有形固定資産の売却による収入	—	83
無形固定資産の取得による支出	△76,244	△39,067
投資有価証券の取得による支出	△13,696	△12,616
投資有価証券の売却による収入	63,194	65,307
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△29,894	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	646
差入保証金の差入による支出	△17,367	△11,583
差入保証金の回収による収入	1,416	2,843
保険積立金の積立による支出	△2,422	△1,611
保険積立金の解約による収入	2,577	10,047
長期前払費用の取得による支出	△6,660	△1,819
その他	△2,373	399
投資活動によるキャッシュ・フロー	△143,747	37,946

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 8 月21日 至 2024年 8 月20日)	当連結会計年度 (自 2024年 8 月21日 至 2025年 8 月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	20,000	140,000
長期借入れによる収入	30,000	—
長期借入金の返済による支出	△97,775	△42,666
配当金の支払額	△84,247	△90,184
その他	△278	△834
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,300	6,315
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,745	308,835
現金及び現金同等物の期首残高	1,882,172	1,888,917
現金及び現金同等物の期末残高	1,888,917	2,197,752

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「サプライ事業」は、リサイクル商品、OAサプライ商品、文具事務用品などのオフィス関連商品、オフィス家具の販売を行っております。「ITソリューション事業」は、PC、ソフトウェアを含むDX推進を支援する商品、複合機、ネットワーク関連商品の販売等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年8月21日 至 2024年8月20日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	サプライ事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	14,367,089	3,742,700	18,109,789	—	18,109,789
外部顧客への売上高	14,367,089	3,742,700	18,109,789	—	18,109,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47,822	185,448	233,270	△233,270	—
計	14,414,911	3,928,148	18,343,060	△233,270	18,109,789
セグメント利益	813,861	140,511	954,372	△570,959	383,413
その他の項目					
減価償却費	55,283	8,348	63,631	24,386	88,018
のれん償却額	5,696	41,360	47,057	—	47,057

(注)1 セグメント利益の調整額△570,959千円は、セグメント間取引消去27,316千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△598,275千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「調整額」の区分の「減価償却費」は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

4 セグメント資産については、取締役会に対して定期的に提供されておらず、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載していません。

当連結会計年度(自 2024年8月21日 至 2025年8月20日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	サプライ事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	14,553,672	4,373,935	18,927,608	—	18,927,608
外部顧客への売上高	14,553,672	4,373,935	18,927,608	—	18,927,608
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65,668	185,387	251,056	△251,056	—
計	14,619,341	4,559,322	19,178,664	△251,056	18,927,608
セグメント利益	832,003	160,792	992,795	△566,082	426,713
その他の項目					
減価償却費	73,867	11,970	85,837	17,352	103,190
のれん償却額	5,696	43,142	48,838	—	48,838

(注)1 セグメント利益の調整額△566,082千円は、セグメント間取引消去35,768千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△601,850千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「調整額」の区分の「減価償却費」は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

4 セグメント資産については、取締役会に対して定期的に提供されておらず、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年8月21日 至 2024年8月20日)	当連結会計年度 (自 2024年8月21日 至 2025年8月20日)
1株当たり純資産額	773円47銭	820円19銭
1株当たり当期純利益	63円50銭	60円90銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2024年8月20日)	当連結会計年度 (2025年8月20日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計金額(千円)	4,210,578	4,477,758
普通株式に係る純資産額(千円)	4,210,578	4,477,758
普通株式の発行済株式数(株)	5,725,000	5,725,000
普通株式の自己株式数(株)	281,313	265,615
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	5,443,687	5,459,385

2 1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2023年8月21日 至 2024年8月20日)	当連結会計年度 (自 2024年8月21日 至 2025年8月20日)
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	345,327	332,198
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	345,327	332,198
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	5,438,169	5,454,181

(重要な後発事象)

該当事項はありません。